

※本サービスは登録衛生検査所による検査証明書を発行致しますが、医療を目的とした骨粗鬆症の診断をすることはできません。体調にご不安な方はかかりつけの医療機関にご相談ください。また、定期的に医療機関での健康診断を受けましょう。

骨粗鬆症が気になりだしたら

骨粗鬆症リスク検査

| 検査項目 | | 関連する疾患 |
|-------------|-------------------------------------|---------------------|
| 25-OH-ビタミンD | ビタミンDの一種、25-OH-ビタミンDを測定します。 | 骨粗鬆症、感染症、心疾患 |
| カルシウム | 血液中のカルシウムを測定します。 | 骨粗鬆症、副甲状腺機能障害、腎機能障害 |
| TRACP-5b | 骨を壊す細胞のはたらきを示すタンパク質、TRACP-5bを測定します。 | 骨粗鬆症、副甲状腺機能障害 |

検査項目の一般的見解

骨は日常的に壊され、作り直されています。TRACP-5b は骨を壊す細胞のはたらきの指標で、骨粗鬆症などでは高値となることが知られています。

また、血中カルシウム濃度とビタミンDの低下は、骨密度の低下や骨の弱体化の原因となるため、骨粗鬆症リスクが高くなると言われています。

ふけんさの窓口 まどぐちの検査方法

